



戦後最悪の危険性を持つ高市新政権。憲法9条改悪、暮らしも平和も壊す大軍拡、命と健康をおびやかす医療費大削減、さらに国民の声を切り捨てる衆院比

例定数の削減…。今こそ日本共産党は広範な国民とともに共同を広げ、たたかいを起こして暴走をストップさせ、平和と希望を取り戻すためにがんばります。

11月1日、原爆ドーム前で核実験再開を表明したトランプ米大統領に「断固抗議し、即事撤回を求める」緊急集会がおこなわれました。大平よしのぶ衆院中国比例予定候補は、国連や世界各国、米国内でもトランプ氏への批判の声が上がっている

高市政権と対決
共同広げたたかっつ

平和と希望を

核実験再開表明に怒りー

ることを紹介し「私たちは世界中の怒りの声と連帯し、トランプ氏を包囲していく」と表明。同時に、トランプ氏に抗議しないばかりか「ノーベル平和賞」に推薦し、「非核三原則」まで邪魔者扱いする高市早苗首相を批判し、「ヒロシマの声を聞け」とうったえました。



広島県被団協
広島県原水協
被爆地ヒロシマで抗議集会

TOPICS 1 学費値上げ反対！

10月22日、山口大学で突然発表された授業料の値上げ方針に対し、学生たちがキャンパス内で反対集会とデモを計画し、大平氏も参加しました。

集会では学生や教職員らが次々とリレースピーチ。学生たちの怒り、受験生から寄せられている不安な声、大学の拙速なやり方への批判などが相次ぐ中、どんどん参加者の輪が広

がり、150人を超えました。

「学生有志の会」は値上げ撤回を求める4931人分の署名を学長に提出。国立大学への交付金を減らし続ける国の政治転換こそ必要です。学生たちとともに学費値上げストップへ力を尽くします。



学内集会&デモ

TOPICS 2 住民の声届け実現迫る

増額や福祉施策の充実、不登校児童への支援や学校給食無償化、農家支援、児童虐待・DV被害解決への体制強化など、多岐にわたる課題について要請。

大平氏は「民意を無視し、さらに切り捨てる比例定数削減など論外。住民の切実な願いをまっすぐ届け、その実現へがんばることこそ政治の役割」と語ります。



岡山政府交渉

10月20日、岡山県の党地方議員団が県内の課題をまとめ政府交渉にとりくみました。国保への国庫負担

EVENT

